

## 工場からのお知らせ ～第1・2ブロック～

中

### 央清掃工場

#### 飛灰の搬出施設が完成

平成16年から開始された飛灰搬出設備工事も順調に進み、平成18年8月には設備機能が完成し、9月12日に中防灰溶融施設に向けて、初めての積み出しの試運転が行われました。

初めての作業でしたので、設備の機能や操作手順等を入念にチェックしながら作業を進め、予定通り10トン積のタンクローリー車にほぼ満載の状態での搬出することができました。



港

### 清掃工場

#### 高層住宅の建設相次ぐ工場周辺

工場周辺の芝浦港南地区は、高層住宅の建設が相次ぐ都内でも人口増加が激しい地域の一つです。また、港区には区人口の1割にあたる、約2万人の外国人が住んでおり、その多くが欧米、英語圏出身者です。

このような地域特性に合った情報提供を行うために、工場1階展示室に資料閲覧コーナーを設けています。さらに、運営協議会、環境報告書及び英文による工場紹介のホームページをインターネット上で公開しています。アクセスは清掃一部事務組合ホームページから。<http://tokyo23.seisou.or.jp/koujou/minato/index.htm>



高層住宅が林立する工場周辺

北

### 清掃工場

#### カリンの実がなりました

当工場は、住宅地の真ん中に位置しています。

このため良好な住環境の整備に配慮し、周辺に多くの緑地を設けています。工場に隣接している「元気ぷらざ」との間には、約10メートルの緑地帯があり、大小の木々が植えられています。

その中には2本のカリンの木があり、今年も昨年同様、1本に十数個の大きな実がつけました。実の大きさは、昨年よりも大きく、直径20cmほどになりました。黄色く色づいた実は、一見おいしそうですが、残念ながら生食には不向きとのこと。



## 工場からのお知らせ ～第3ブロック～

品

### 川清掃工場

#### 自衛消防訓練を実施しました

11月16日、品川清掃工場では自衛消防訓練を実施しました。通報や避難誘導訓練のほか、品川消防署の担当署員の指導で、消火器と屋外消火栓の使用方法や注意点などの説明を受け、実際に放水訓練も行いました。消火栓の水圧は想像以上に高く、基礎体力の保持など、日頃の訓練の大切を実感させてくれました。

